

りぼん 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	基準に基づいたスペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	適切に加配している。
	③	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	適切である。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	80%	20%	0%	まだ全体に周知ができていない為、今後も課題とする。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	アンケート実施し、保護者の意向を基盤に業務改善に繋がるように行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	0%	20%	ホームページには公開しているが職員の周知徹底を目指す 今後の課題
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	40%	40%	20%	今後の課題
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80%	20%	0%	外部研修へ参加し、会議で伝達研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	80%	20%	0%	アセスメントシートを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	行っているが、全職員で分業できるよう努めるのが今後の課題。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	会議にて提案・立案している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	誕生日会など、イベントを開催している。季節感のあるプログラムを立案している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別支援と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	会議などで報告し、計画の作成に繋げている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	朝礼・申し送りの時間を設けている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%	報・連・相を活用しているが、徹底するのが今後の課題。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	連絡ノートを改善し、業務日誌と併用している。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	年2度、行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	60%	40%	0%	新しい職員への総則の周知を徹底する
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしき者が参画しているか	60%	40%	0%	多方面の参画促す。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	適切に行われている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%	0%	0%	有事における連絡体制は整えられていると言える。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	0%	0%	適切に行われている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	40%	0%	今年度が初めて、提供の準備が整っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80%	20%	0%	情報共有を強化し、連携体制は整っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	60%	40%	0%	コロナの為、今は自粛している。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	60%	40%	0%	担当の者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	100%	0%	0%	連絡帳、送迎時、コミュニケーションツール等を通じて行っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	60%	40%	0%	ペアレントトレーニングを行う力を持つ職員数の不足の改善が必要である。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	契約時に行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	保護者と茶話会・親睦会を行ったり、連絡帳やコミュニケーションツールでのやり取りを通じて行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80%	20%	0%	親子参加型のイベントの開催等で支援している。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	コミュニケーションツールの活用や連絡帳、送迎時の報告等で連絡体制を整え、何かあった場合は上司へ報告し、適切に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	年に4回発行、保護者へ配布している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	同意書も得て、細心の注意を払っている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	連絡帳や電話等で、情報交換し、職員のも伝達されている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	80%	20%	0%	地域との交流イベントが行われている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に通知しているか	80%	20%	0%	マニュアルの整備、周知の徹底。
	③⑨	非常火災の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%	0%	月1回、定期的に行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	内部研修で周知している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	80%	20%	0%	十分な連絡体制が整えられており、記載もされている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	100%	0%	0%	アレルギーの注意が必要な児どうの一覧表など作成予定。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	記録はあるが、共有まで至っておらず、共有徹底する

※ 100%にならない項目は、無回答であるため